

10:50～11:50 (60分間)

【参加者】大井 亮様、秋山久幸様、東城由次様、三石宗一様、大工原秀樹様
学校長、教頭

1. 学校長より挨拶（概要はHP 記載）

2. 教頭より本校の概要と現状の説明（抜粋）

資料に基づき、今年度の概要（生徒数、職員組織、部活動状況、グランドデザイン）ならびに学びの改革パイオニア校としての取り組みを説明

3. 学校評議員の皆様からのご意見

- 授業や子供たちの様子から、関わり合いながら楽しく、良い雰囲気でも過ごしていると感じた。親としては、コロナの状況がまだ気になる。換気などの感染対策の視点を忘れずに、今後も学校経営を行ってほしい。
- 生徒同士で教え合う、語り合う授業が多い印象である。昔は、授業中は静かにしているものだったので、とても新鮮であった。これからも関わり合いを大切にして子供たちのレベルを上げて欲しい。ダンスの授業ではリーダーシップを発揮している生徒がいた。頼もしい姿だった。
- 主体的・対話的で深い学びを目指していることは素晴らしい。コロナについては、引き続き感染対策を取りつつ、正しく恐れるということをやってほしい。これからも、生徒の主体性 自立性を大切にしてほしい。理科では「緑色だから 中性 だね」と友と関わり合いながら学ぶ姿があった。生徒の疑問や問いからスタートする授業を引き続き大切にしてほしい。学習問題・学習課題・まとめなど、学びの筋道がわかるように工夫されていて良かった。10組の英語でも today's メニューと板書されていた。やることが示されていると生徒は安心して学習に集中できる。大型テレビを活用する先生方も多くて良いと思った。子供達にとって SOS や相談をしやすい環境づくりをお願いしたい。
- 自分の学生時代は席を立てて友達のところに行くことはなかった。今は自由に友と語り合い先生との距離も近いような気がする。娘は県外で教師をしているが、浅間中学校の学びの良さや ホームページの様子を紹介し、その取り組みを自身の実践に生かしてほしいと思った。

- 昔は先生が一方的に喋る授業であり、生徒は黙々と黒板を写す授業が主流であった。今はそれが全く違うことに驚いた。机の上にタブレットや教科書が載っていて子供達は窮屈そうだった。

4 感想用紙から（抜粋）

- 授業中も、校内での様子も、子ども同士、子どもと教師、仲良く雰囲気の良い環境の中、学習、生活できていると思いました。
- 数学の授業中、生徒同士で教える様子や、体育の授業中、リーダーシップをとる生徒の様子などがいいと思います。
- 「大人の遠足」など、おもしろい取組だと感じました。
- 新しい取り組みの学びの改革パイオニア校が始まって、生徒だけではなく先生たちも色々なことにトライして一緒に学習しているなど、大変がんばっているところに感動しました。
- 個別、協働的な学びを大切に、主体的・対話的で深い学びの実現は良い。姿勢、足裏を床につけ、背骨を立てる。うつぶしていた生徒が少しいた。気になります。